



コミュニティ・スクールだより

おおやぐち

令和7年度 第1号

令和7年5月21日
板橋区立大谷口小学校
委員長 佐藤 香織
校長 宮澤 竜太郎

板橋コミュニティ・スクール(iCS)について

令和2年度より板橋区では区内の全小・中学校でコミュニティ・スクールを全面実施となり、今年度で6年目となります。板橋区コミュニティ・スクール(iCS)とは、学校・家庭・地域が一体となって、よりよい教育の実現に取り組むため、法に基づくコミュニティスクール委員会と、学校地域本部を「両輪・協働」の関係で運営し、教育活動を支援する仕組みです。

令和7年度の委員の皆様です

1年間どうぞよろしくお願いします！

- 佐藤 香織 様 (PTA会長)
前川 光子 様 (大谷口北町北親会会長)
片岡 和憲 様 (大谷口北町宮ノ下町会会長)
大邑 涼 様 (保護司)
小俣 睦 様 (民生児童委員)
石橋 臣友 様 (大谷口小寺子屋代表)
三浦 彩 様 (大谷口小あいキッズ施設長)
伊東 修平 様 (学校地域支援本部コーディネーター)
菅沼 亜弥子様 (大谷口保育園園長)
宮澤 竜太郎 (大谷口小学校校長)
鶴田 悦子 (大谷口小学校副校長)
(○：委員長)

コミュニティ・スクール委員会(iCS)の御報告

第1回コミュニティスクールでは、はじめに自己紹介の後、校長より令和7年度の学校経営方針の説明、委員の委嘱等を行いました。

その後、第2部として、学校教職員参加の合同熟議「郷土愛の育成を図るための教育活動について」では、委員の方からご意見・アドバイス等をいただき、今後の参考となる御意見をいただくことができました。

大谷口小 第1回コミュニティ・スクール委員会

日時：令和7年5月20日(火) 14時00分～15時30分

場所：大谷口小学校 ランチルーム

内容：①校長挨拶 ②コミュニティ・スクール委員会自己紹介

③令和7年度 学校経営方針、学校経営計画の確認

学校行事予定、年間の学校支援活動について

④熟議「郷土愛の育成を図るための教育活動について」

※教職員合同による熟議

⑤事務連絡

次回の予告

第2回コミュニティスクール委員会は、令和7年9月9日

校長より

1 令和7年度の学校経営方針について

【目指す学校像】

- (1) 児童が、充実感を得られる学校
- (2) 児童が、安全・安心な生活が送れる学校
- (3) 児童が、郷土愛をもち、地域と共に育つ学校
- (4) 教職員が、笑顔で子供と向き合い、向上を目指す学校

委員長より

2 今年度のPTAの取組

学校支援地域本部の学校支援について

今回の熟議

「郷土愛の育成を図るための教育活動について」

低中高の学年3分科会に分かれ、それぞれのグループに委員の皆様に加わっていただき、児童の郷土愛の育成に向けて、学校と地域で連携してできることについてご意見をいただきました。

【熟議より】

(低)

- ・大谷口小の保護者の方には、本校の卒業生の方が多い。卒業生に呼びかけて児童と交流ができるのではないかな。郷土愛を育むには人との関わりが大切ではないかな。
- ・伝承遊びなど、大谷口サポーターズなどで募集をして地域人材を活用した授業ができないかな。

(中)

- ・大谷口の地形について調べる。昔は用水路があり、現在もその名残がある。暗渠など、足跡をたどる学習はどうか。
- ・歴史や伝統とは別の視点で新しいことに挑戦するのも郷土愛を高められるのではないかな。例：飼育・栽培や記録に挑戦など
- ・いたばしプロレスなど郷土の発展に貢献している方から話を聞くことはどうか。

(高)

- ・キャリア教育など、起業家教育プログラムなど近隣の学校でも取り組んでいる。
 - ・地域のかかるたを制作したり、地域のクイズを児童が作成して活用する学習なども面白いと思う。
- (ただ、高学年は年間予定が盛りだくさんで時間がなかなか捻出できないのが現状。)

「熟議」のおさらい！

共通のテーマについて、様々な立場からの意見交換を通じて、より良い結論を導き出すことを目的としたものです。熟議を重ねることで、学校の課題に対する理解を深めることができます。また、より多くの方々の意見を反映させながら、学校・家庭・地域の役割を明確にすることで具体的な支援活動等につなげることが期待できます。

(火) 9:30です。

(文責 校長 宮澤竜太郎)

